

ユニバーサルデザインスペース「銀天もやい館」を整備
 高齢者や障がい者をはじめ、誰にでもやさしく、安心できる商店街づくりを推進！

本 渡 中 央 商 店 街 振 興 組 合

機関名	本渡中央商店街振興組合		
所在地	熊本県本渡市中央新町3-12		
電話番号	0969-23-2213		
地域概要	(1)管内人口 40千人	(2)管内商店街数 17商店街	
事業の対象となる 商店街の概要	(1)商店街数 1商店街	(2)会員数 56商店	
	(3)空店舗率 15.0%	(4)大型店空き店舗数	
商店街の類型	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成15年度 コミュニティ施設活用商店街活性化事業（商店街利用者支援サービス施設）
 ・「もやい館」の整備、運営事業
 総事業費 4,020千円

【事業実施内容】

1. 背景

本渡市は、九州の西海岸にある天草諸島の中央に位置し、雲仙・天草国立公園やキリシタン文化などの観光資源にも恵まれ、古くから天草地域の政治・経済・教育・文化等の中心都市として栄え、さらに昭和41年の天草五橋開通を契機に、産業・経済は飛躍的に発展してきた。

本市の商業は、市街地中心部の商業地と亀場町、瀬戸町、志柿町、佐伊津町の幹線道路沿道に集積し、17の商友会を構成して商業活動を展開している。このうち中心商業地は、「本渡中央商店街振興組合（銀天街）」をはじめ天草地域の広域的な商業地であるとともに、本市都市生活の中心商業地として形成され、店舗数は、平成14年時点で全市の約6割を占めている。

しかし、郊外やロードサイドへの大型店の進出や個人消費の低迷等、中心商業地を取り巻く環境は厳しい状況にあり、通行量の激減、空き店舗の増加等空洞化が目立ってきている。また、住民の28.4%が高齢者であることや、居住する障がい者の割合も高い。

そのため、高齢者や障がい者等が日常利用できる場として、やさしい商店街づくりを進めることにより、商店街のイメージアップとともに集客力の増加を図るため、次の事業を進めることとした。



本渡市の位置
 (本渡市役所HPより)

2. 事業内容

空き店舗の活用を図るとともに、コミュニティの場の創出やイベント開催により、商店街への来街機会を増加させる。また、ユニバーサルデザインによる誰にでもやさしい商店街とすることにより、地域に必要な商店街となることを目指し、商店街の活性化を促進するため、ユニバーサルデザインスペース「銀天もやい館」を整備した。(※「もやい」とは熊本弁で「共同です」「共同作業」などの意味)

加えて、商店街が目指す一つの方向であるユニバーサルデザインを取り入れた事業を実施することで、ユニバーサルデザインを基調とした商店街各個店の結束及び融和を図り、真の意味の「商店街はお客様に心から尽くす集団」という個々の店主の意識改革を図るものとする。

- (1) 施設名称 銀天もやい館
- (2) 所在地 銀天街並木屋前（本渡中央商店街）
- (3) 実施事業

①ユニバーサルデザイン商品の紹介と取扱店の提示ユニバーサルデザインの周知を図り、もやい館ウインド内において、ユニバーサルデザインの商品紹介と取扱店を提示した。

②天草養護学校の「スマイル商店」の開催

すべての人に優しいまちを目指すため、天草養護学校のスマイル商店を開催し、健常者と障がい者の交流を図った。

③ギャラリーの開設

園児、小学生、地域住民等の習字、絵画等の作品を募集・展示した。

④子育て支援グループ等の活動の場の提供

各種団体との連携を図り、青年会議所・熊本県石材工業組合連合会天草支部青壮年部・子育て支援グループ等の活動の場としてもやい館を提供した。

⑤ふれあい販売会の実施

各種団体と消費者のもやうための場を提供した。



もやい館入口付近



ギャラリー

⑥講習会等の実施

商店街をIT活用や情報発信の場とするため、パソコン教室やNTTドコモの携帯教室を実施した。

⑦商店街販促活動の実施

もやい館の場所や目的の理解を周知するとともに、来街者の増加を図るため、共同掲示板「板DEネット」の設置や抽選会等の販促活動の場として活用した。

【 効 果 】

1. 近隣個店への波及

年末年始のあわただしさの中で、展示会やサークルの発表の場としての活動が中心になった。物販店への効果は少なかったものの、飲食店には来店客の増加等の効果があった。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. 事業実施のノウハウ

事業については、いざ実施となると他団体等相手方とのタイミングが合わないため、綿密な打ち合わせ等コミュニケーションを密にすることが重要である。

2. 人的体制

当組合は、会議の中では全員協力という確認はあるものの、実施に当たっては特定の組合員に負担がかかってしまっている。

3. 事業費の確保

現状、組合費の未納や遅延等により、全体の予算確保が困難となっている。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

1. 綿密な事業計画が必要である。
2. 組合員全体の意識の浸透と行動の確認が必要である。

【 関 連 U R L 】

本渡商工会議所 <http://www.hondo-cci.or.jp/>